

2025年2月期 第2四半期(中間期)[2024年3月1日~8月31日]

決算説明資料



©2024「六人の嘘つきな大学生」製作委員会

2024年10月15日



Entertainment for YOU

—— 世界中のお客様に 感動を ——

2025年2月期 第2四半期(中間期) 営業概況

	2024年2月期 (2023年3月～8月)	2025年2月期 (2024年3月～8月)	前年同期差	増減率
営業収入	139,642百万円	163,681百万円	24,038百万円	17.2% 
営業利益	30,752百万円	40,915百万円	10,163百万円	33.0% 
経常利益	32,881百万円	39,781百万円	6,900百万円	21.0% 
親会社株主に帰属する 中間純利益	21,751百万円	26,485百万円	4,733百万円	21.8% 

2025年2月期 第2四半期(中間期) 営業概況

【「TOHO VISION 2032 東宝グループ 経営戦略」について】

2022年4月に創立100周年に向けた「長期ビジョン 2032」と3カ年の具体的な施策である「中期経営計画 2025」から構成される「TOHO VISION 2032 東宝グループ 経営戦略」を策定しており、持続的な成長と中長期的な企業価値向上に向けて取り組みを進めております。

前期(2024年2月期)は、「中期経営計画 2025」で掲げた数値目標である「営業利益の最高益更新」を2年目で実現、及び「ROE(自己資本利益率)目標8%以上」を2年連続で達成しました。

【第2四半期(中間期)決算の概況】

映画営業事業において、第1四半期からの続映作品で、興行収入150億円を超えた「名探偵コナン 100万ドルの五稜星(みちしるべ)」のほか、「キングダム 大將軍の帰還」「僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト」「ラストマイル」等の大ヒットにより、増収増益。

映画興行事業において、上記の当社配給作品の高稼働に加え、「インサイド・ヘッド2」等の大ヒットもあったものの、豊富なヒット作があった前年同期に及ばず、減収減益。

映像事業において、「僕のヒーローアカデミア」「ハイキュー!!」「呪術廻戦」「怪獣8号」等のTOHO animation作品が、劇場公開、動画配信、商品化権、パッケージ販売等の多面的展開により好調に推移した結果、大幅な増収増益となり全体の業績を牽引。

映画事業全体では、上記の要因により、増収増益。

演劇事業では、帝国劇場「ムーラン・ルージュ! ザ・ミュージカル」や、シアタークリエ「ナビレラ -それでも蝶は舞う-」等が好調に推移し増収となったものの、公演経費の増加等もあり、減益。

不動産事業では、不動産賃貸事業において、前期より子会社となった(株)東京楽天地の業績が貢献したことに加え、昨年2月竣工の「東宝日比谷プロムナードビル」をはじめとする当社保有物件が好調に推移し増収となったものの、大規模修繕等に伴う費用の増加があったため、減益。

上記の結果、当第2四半期(中間期)の営業収入、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益が増収増益となり、各段階で歴代最高を記録。

セグメント別業績一覧

	営業収入			営業利益		
	2024年2月期 (2023年3月～8月)	2025年2月期 (2024年3月～8月)	増減率	2024年2月期 (2023年3月～8月)	2025年2月期 (2024年3月～8月)	増減率
①映画事業	94,872	113,853	20.0% ↑	22,831	33,667	47.5% ↑
映画営業	24,474	36,047	47.3% ↑	9,610	16,234	68.9% ↑
映画興行	44,516	41,126	-7.6% ↓	8,114	6,860	-15.5% ↓
映像事業	25,880	36,679	41.7% ↑	5,106	10,572	107.1% ↑
②演劇事業	9,707	9,974	2.8% ↑	1,264	1,241	-1.9% ↓
③不動産事業	34,463	39,198	13.7% ↑	9,250	8,844	-4.4% ↓
不動産賃貸	14,530	18,842	29.7% ↑	6,031	5,716	-5.2% ↓
道路事業	14,690	14,948	1.8% ↑	2,641	2,523	-4.5% ↓
不動産保守・管理	5,242	5,407	3.2% ↑	576	604	4.8% ↑
④その他事業	599	653	9.1% ↑	114	91	-19.6% ↓

(単位:百万円)

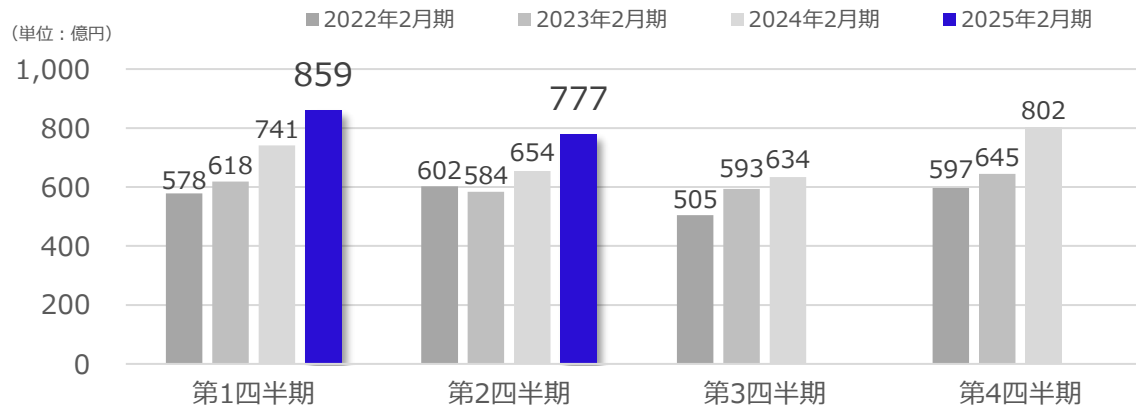
セグメント別業績(四半期別)

	営業収入		営業利益	
	第1四半期 (2024年3月~5月)	第2四半期 (2024年6月~8月)	第1四半期 (2024年3月~5月)	第2四半期 (2024年6月~8月)
①映画事業	60,002	53,851	20,098	13,569
映画営業	19,730	16,317	9,873	6,360
映画興行	21,372	19,754	3,805	3,054
映像事業	18,899	17,779	6,418	4,153
②演劇事業	5,246	4,728	1,009	231
③不動産事業	20,390	18,808	4,739	4,104
不動産賃貸	9,419	9,422	2,835	2,880
道路事業	8,062	6,885	1,551	971
不動産保守・管理	2,908	2,499	352	252
④その他事業	337	316	48	43

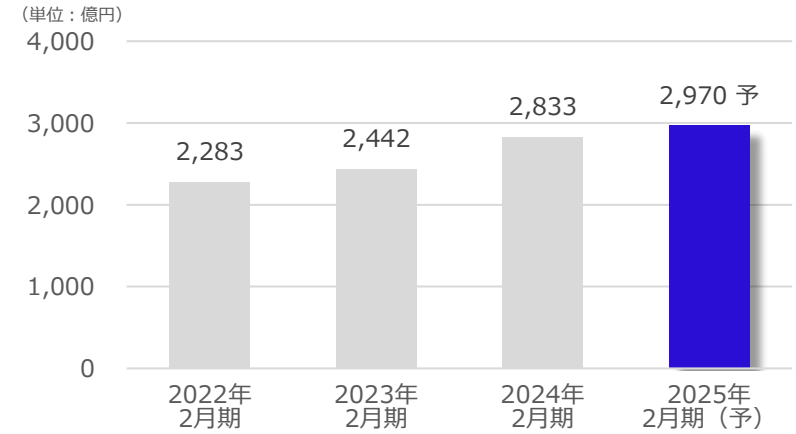
(単位:百万円)

四半期業績推移

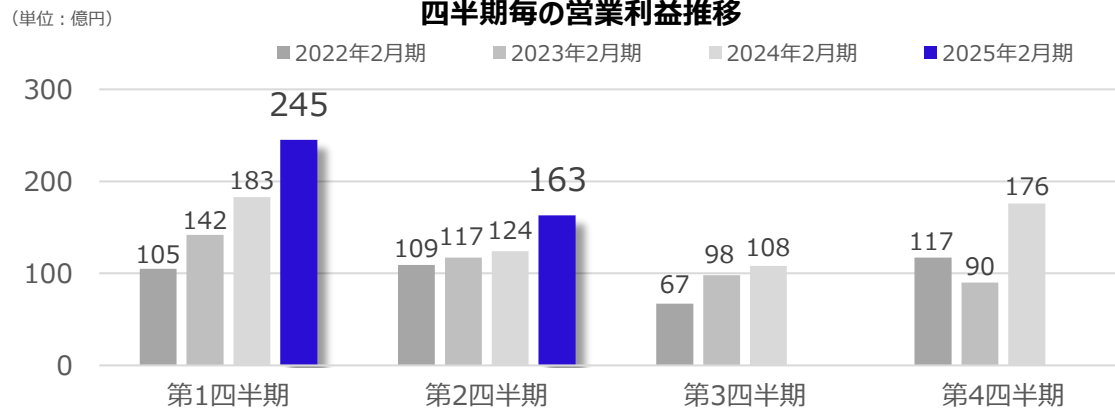
四半期毎の営業収入推移



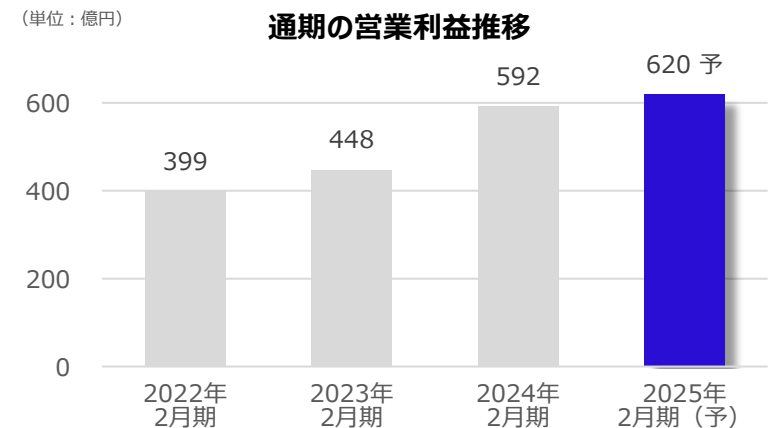
通期の営業収入推移



四半期毎の営業利益推移

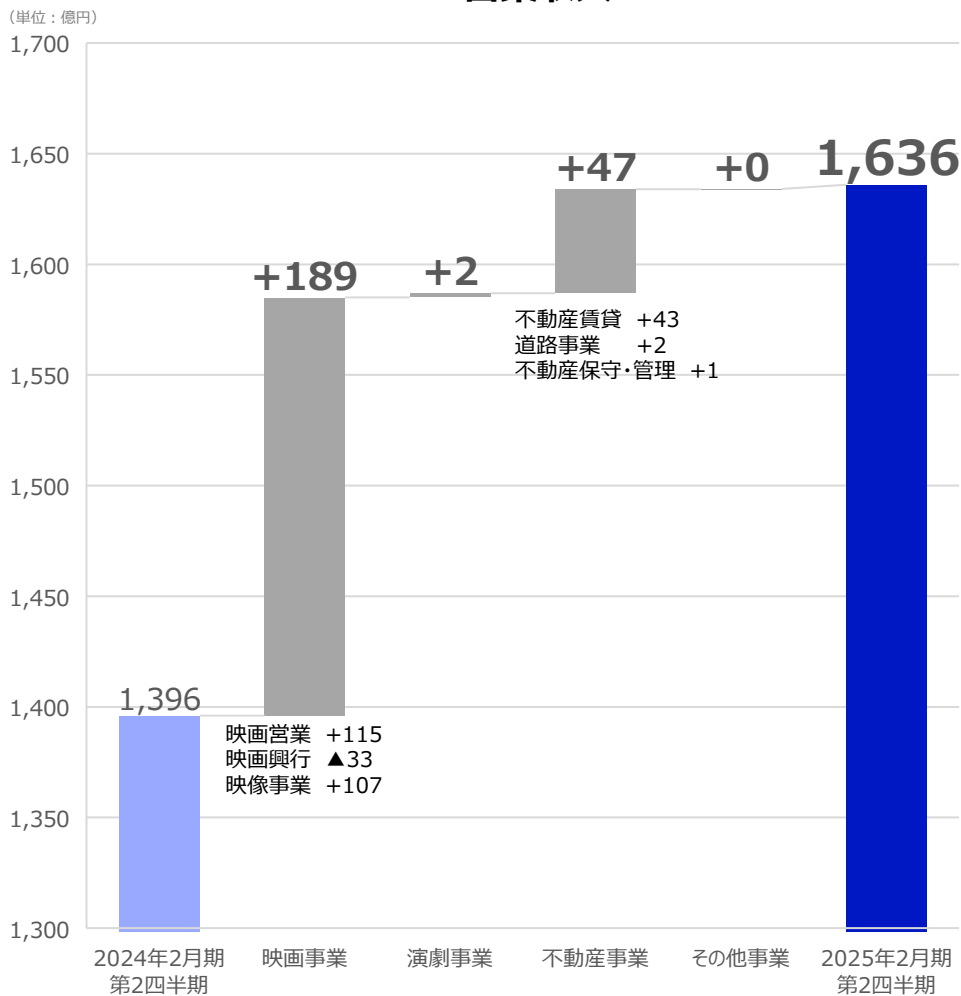


通期の営業利益推移

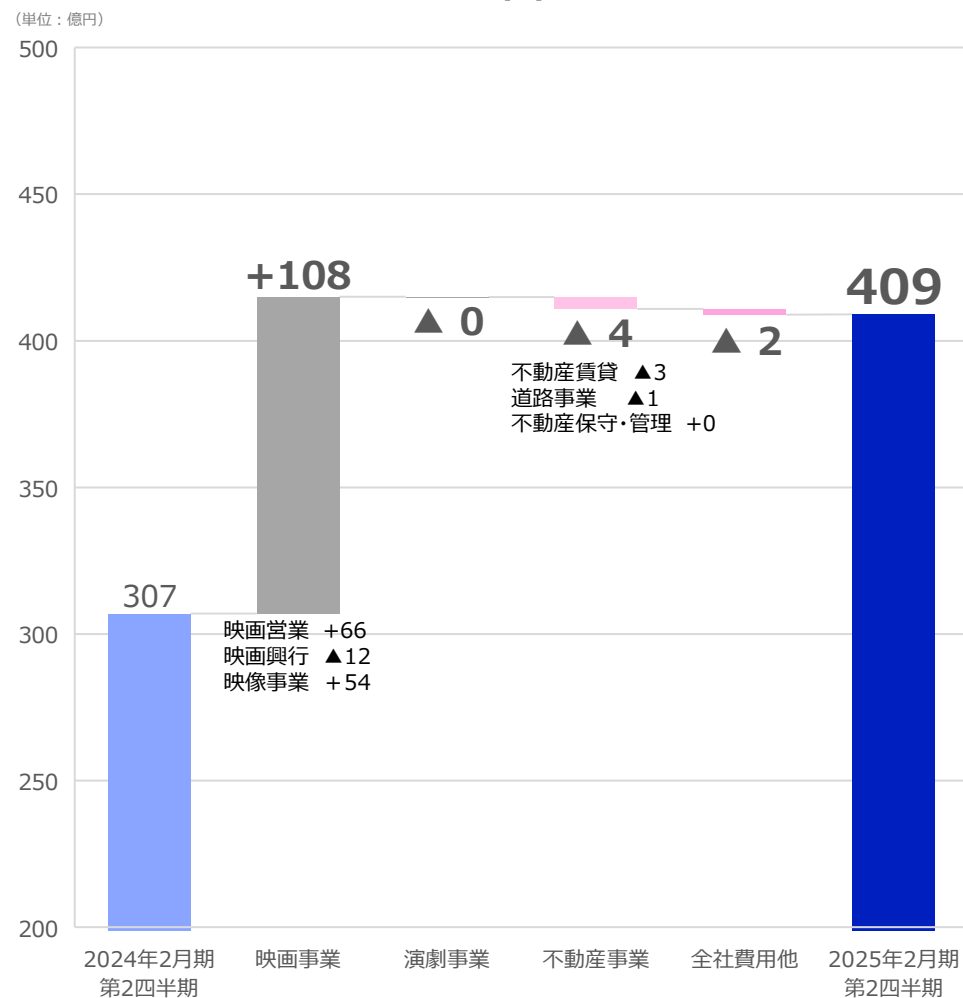


営業収入・営業利益増減状況

営業収入



営業利益



映画事業における主要作品の稼働状況

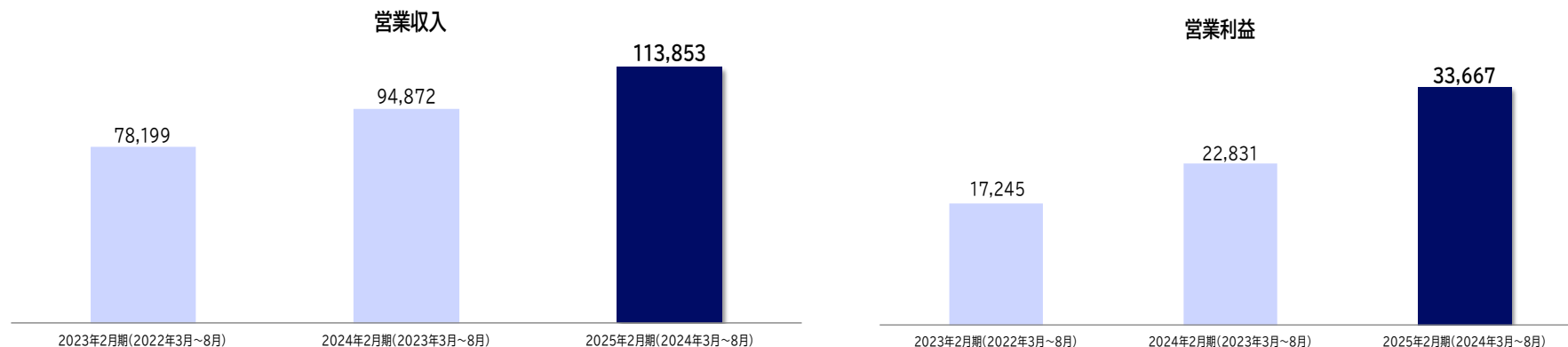
当第2四半期(6~8月)において、下記作品が劇場公開に加え、各セグメントで業績に貢献

	2023年11月3日公開 「ゴジラ-1.0」	2月16日公開 「劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦」	7月12日公開 「キングダム 大將軍の帰還」	8月2日公開 「僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト」
	国内興行収入 76 億円 (北米興収 約85億円)	興行収入 115.5 億円	興行収入 78.5 億円	興行収入 34.6 億円
	当社単独製作	製作委員会方式(幹事)	製作委員会方式	製作委員会方式(幹事)
映画営業 事業	製作出資収入 <u>配信(海外)</u> 番組販売	配給収入(国内)	配給収入(国内)	配給収入(国内)
映画興行 事業	—	興行収入	興行収入	興行収入
映像事業	—	製作出資収入 <u>キャラクターグッズ</u> <u>キャラクターライセンス</u>	劇場商品・パンフレット	製作出資収入 劇場商品・パンフレット

※下線は主な収入貢献項目です

興行収入は2024年9月末時点

セグメント別業績【映画事業】



(単位:百万円)

業績分析 (増減要因)

- 映画営業事業では、第1四半期から続映の「名探偵コナン 100万ドルの五稜星(みちしるべ)」(興行収入157.2億円)をはじめ、シリーズ最高成績となった「キングダム 大將軍の帰還」(同78.5億円)や「ラストマイル」(同48.8億円)、「僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト」(同34.6億円)等に加え、東宝東和(株)配給「怪盗グルーのミニオン超変身」(同44.8億円)もヒット。「ゴジラ-1.0」の国内外における配信権収入による貢献もあり、増収増益。
(興行収入は2024年9月末時点)
- 映画興行事業では、上記の東宝グループ配給作品や「インサイド・ヘッド2」等のヒットはあったものの、豊富なヒット作があった前年同期に及ばず、減収減益。
- 映像事業では、アニメ制作事業において、「僕のヒーローアカデミア」「ハイキュー!!」「呪術廻戦」「怪獣8号」「SPY×FAMILY」「葬送のフリーレン」等、TOHO animation作品の動画配信や商品化権等の各種配分金収入が業績に貢献。パッケージ事業では、「ゴジラ-1.0」の販売が好調。出版・商品事業では、「劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦」「僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト」のパンフレットやキャラクターグッズの販売が好調。
映像事業全体として、大幅な増収増益となり全体の業績を牽引。

当第2四半期の主要稼働作品状況

東宝(株)配給作品(興行収入10億円以上)

作品名	公開日	興行収入
キングダム 大將軍の帰還	7月12日	78.5
ラストマイル	8月23日	48.8
僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト	8月2日	34.6
映画クレヨンしんちゃん オラたちの恐竜日記	8月9日	25.4
ディア・ファミリー	6月14日	14.4
もしも徳川家康が総理大臣になったら	7月26日	11.7
(前期からの続映作品)		
劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦	2月16日	115.5
名探偵コナン 100万ドルの五稜星(みちしるべ)	4月12日	157.2

東宝東和(株)配給作品(興行収入10億円以上)

作品名	公開日	興行収入
怪盗グルーのミニオン超変身	7月19日	44.8

(2024年9月末日現在 単位:億円)

映画営業事業・映画興行事業の推移

映画営業事業 興行収入推移

(単位:百万円)

	2024年2月期	2025年2月期	前年同期比
3月	6,547	12,948	197.8%
4月	11,388	15,354	134.8%
5月	8,767	8,149	92.9%
第1四半期	26,703	36,452	136.5%
6月	3,182	3,871	121.7%
7月	6,867	6,920	100.8%
8月	9,148	10,687	116.8%
第2四半期	19,197	21,479	111.9%
上期計	45,901	57,931	126.2%
9月	5,070	6,538	129.0%

※東宝映画営業部が配給した作品の興行収入

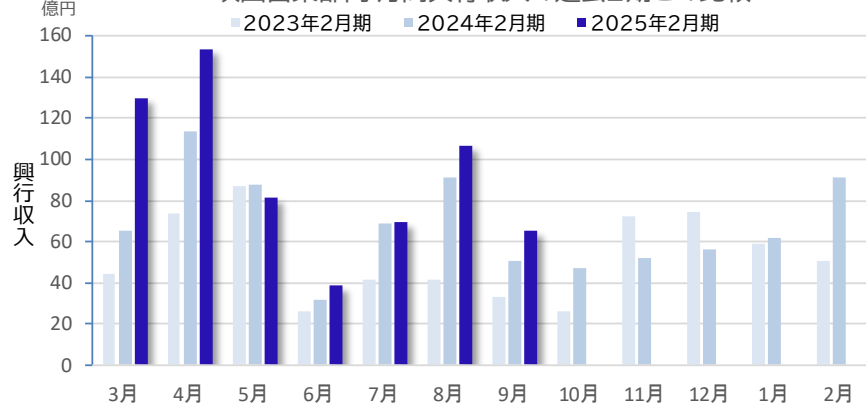
映画興行事業 興行収入推移

(単位:百万円)

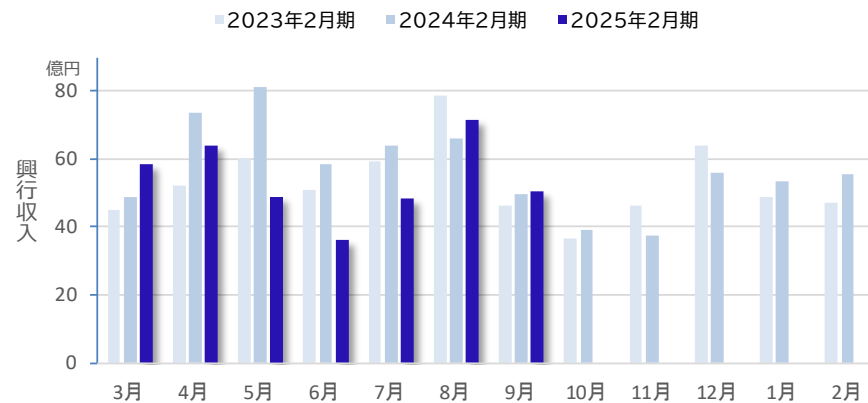
	2024年2月期	2025年2月期	前年同期比
3月	4,896	5,833	119.1%
4月	7,374	6,380	86.5%
5月	8,133	4,862	59.8%
第1四半期	20,404	17,077	83.7%
6月	5,864	3,600	61.4%
7月	6,395	4,862	76.0%
8月	6,624	7,139	107.8%
第2四半期	18,884	15,601	82.6%
上期計	39,289	32,678	83.2%
9月	4,952	5,070	102.4%

※全国のTOHOシネマズ等で上映されたすべての作品の興行収入(東宝配給作品を含む)

映画営業部門 月間興行収入の過去2期との比較



映画興行部門 月間興行収入の過去2期との比較



2025年2月期 第2四半期(中間期)アニメ事業 ソース別営業収入及び国内外構成比

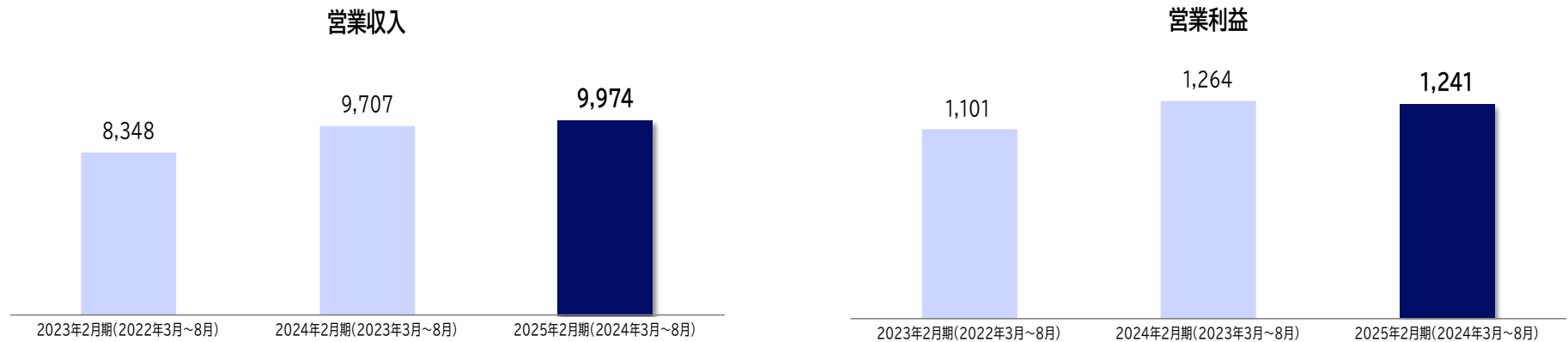
◆本表の対象範囲は、TOHO animationレーベル及びこれに準ずる作品です。

	2024年2月期 3月～8月	2025年2月期 3月～8月	前年同期差	増減率	主な増減要因
配信	5,392	10,919	5,527	102.5% ↑	・(+)"僕のヒーローアカデミア"が全体を牽引 ・(+)"呪術廻戦"「ハイキュー!!」、新作の"怪獣8号"、 "薬屋のひとりごと"などが好調
キャラクターライセンス	3,432	4,881	1,449	42.2% ↑	・(+)"ハイキュー!!"「呪術廻戦"僕のヒーローアカデミア"などが堅調
商品物販	1,434	4,980	3,546	247.3% ↑	・(+)"ハイキュー!!"「呪術廻戦"などのキャラクターグッズが伸長
パッケージ	875	1,789	914	104.4% ↑	・(+)"葬送のフリーレン"「ウマ娘 プリティーダービー"「呪術廻戦"「 "薬屋のひとりごと"などが好調
劇場公開	2,082	6,546	4,464	214.3% ↑	・(+)"劇場版 ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦"、 "僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト"が大ヒット
配分金 その他	866	1,558	691	79.8% ↑	・(+)"呪術廻戦"のゲーム化権や"呪術廻戦"「怪獣8号"「 "SPY×FAMILY"などの配分金が貢献
合計	14,084	30,676	16,592	117.8% ↑	
	2024年2月期 3月～8月	2025年2月期 3月～8月	前年同期差	増減率	構成比
国内	9,041	23,290	14,249	157.6% ↑	75.9%
海外	5,042	7,385	2,343	46.5% ↑	24.1%

※当資料は、アニメ事業に関する開示情報の充実性の観点から自主的に作成したものであり、他の決算資料における数値とは整合しない場合があります。

(単位:百万円)

セグメント別業績【演劇事業】

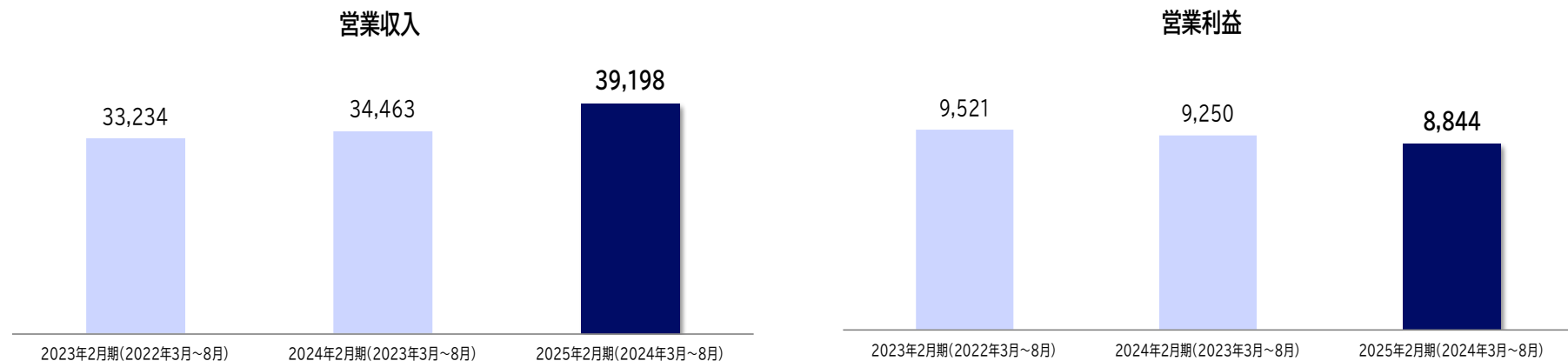


(単位:百万円)

業績分析 (増減要因)

- 帝国劇場では、2025年2月の休館に向けた「帝国劇場 クロージングラインナップ」として、「ムーラン・ルージュ！ザ・ミュージカル」(6~8月公演)、「モーツァルト！」(8月公演)を上演し、全席完売。
シアタークリエでは、「ナビレラ -それでも蝶は舞う-」(5~6月公演)、「ライムライト」(8月公演)、「VOICARION XVIII ~Mr.Prisoner~」(8月公演)等を上演し、盛況。
「舞台『千と千尋の神隠し』」はロンドン・コロシウムでの4ヶ月間にわたったロングラン公演も大盛況。
- 東宝芸能(株)では、長澤まさみ、浜辺美波、上白石萌音、上白石萌歌ら所属俳優がCM出演等で好調に推移。
- 演劇事業全体としては、帝国劇場を中心に高い水準で推移し、地方公演において「舞台『千と千尋の神隠し』」や「Endless SHOCK (Endless SHOCK/ Endless SHOCK Eternal)」等の高稼働により増収となったものの、公演経費の増加が影響し減益。

セグメント別業績【不動産事業】



(単位:百万円)

業績分析 (増減要因)

- 不動産賃貸事業では、保有する全国の賃貸物件が堅調に稼働。前期より子会社となった(株)東京楽天地の業績が貢献したことに加え、昨年2月竣工の「東宝日比谷プロムナードビル」をはじめとした新規物件が貢献し増収となったものの、大規模修繕費用等の一時的な費用増があったため減益。
- 道路事業では、公共投資が堅調に推移するなか、技術提案等を通じた積極的な営業活動により新規受注や既存工事の追加受注に努めたことに加え、自然災害に対する緊急対応を行ったことにより増収。採算性の高い工種が減少したことや、労務費・資機材価格の上昇等が影響し、減益。
- 不動産保守・管理事業では、東宝ビル管理(株)・東宝ファシリティーズ(株)において、新規受注や請負金額の改定、経費削減に努めたこと等により、増収増益。

業績予想修正

■ 2025年2月期連結業績予想(2024年3月1日～2025年2月28日)

	営業収入	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2024年4月15日発表)	280,000	55,000	57,000	39,000	223.50
今回修正予想(B)	297,000	62,000	60,000	40,000	234.26
増減額(B-A)	17,000	7,000	3,000	1,000	—
前回発表増減率	6.1%	12.7%	5.3%	2.6%	—
(ご参考) 2024年2月期実績	283,347	59,251	63,024	45,283	259.51

主力の映画事業において「変な家」「名探偵コナン 100万ドルの五稜星(みちしるべ)」「キングダム 大将軍の帰還」「ラストマイル」等の大ヒットに加え、前連結会計年度からの続映となる「劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦」が興行収入115億円超と想定を超えるヒットとなりました。また世界的ヒットとなった「ゴジラ-1.0」の配信プラットフォームへの販売が国内・海外とも大きく伸ばいたしました。TOHO animationでは「ハイキュー!!」「呪術廻戦」「僕のヒーローアカデミア」「怪獣8号」での国内外の配信、商品化権、グッズ販売等の各種事業展開が好調に推移し業績を牽引いたしました。

こうした状況に加え、下半期の事業見通しや直近の業績を踏まえた結果、営業収入、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表の予想を上回る見込みとなりましたため、連結業績予想を見直しました。

なお、期末の配当予想につきましては当社の株主還元の方針(配当性向30%以上)に基づき、引き続き検討してまいります。

Appendix

今後のIRカレンダー

主な予定		備考
11月21日	中間配当金支払い開始日	-
12月予定	配給予定作品ラインナップ発表会(仮)	-
2025年1月14日	2025年2月期第3四半期決算 決算発表	-
4月14日	2025年2月期決算 決算発表	-
4月15日	2025年2月期 決算説明会	機関投資家、アナリスト向け

今期の当社配給作品ラインナップ

公開日	作品名
3月1日	映画ドラえもん のび太の地球交響楽 (シンフォニー)
3月8日	映画しまじろう ミラクルじまのなないろカーネーション
3月15日	変な家
3月22日	四月になれば彼女は
4月12日	名探偵コナン 100万ドルの五稜星 (みちしるべ)
4月26日	ゴジラxコング 新たなる帝国
5月24日	劇場版「ウマ娘 プリティーダービー 新時代の扉」
5月31日	映画「からかい上手の高木さん」
6月14日	ディア・ファミリー
6月21日	映画「おいハンサム!!」
6月28日	GEMNIBUS vol.1
7月12日	キングダム 大將軍の帰還
7月19日	化け猫あんずちゃん
7月26日	もしも徳川家康が総理大臣になったら
8月2日	僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト
8月9日	映画クレヨンしんちゃん オラたちの恐竜日記
8月16日	刀剣乱舞 廻 -々伝 近し侍らうものら-
8月23日	ラストマイル
8月30日	きみの色

公開日	作品名
9月13日	スオミの話をしよう
9月20日	映画「あの人が消えた」
10月4日	ふれる。
10月11日	室井慎次 敗れざる者
10月25日	劇場版 ACMA : GAME アクマゲーム 最後の鍵
11月1日	スマホを落としただけなのに ～最終章～ ファイナル ハッキング ゲーム
11月15日	室井慎次 生き続ける者
11月22日	六人の嘘つきな大学生
11月29日	PUI PUI モルカー ザ・ムービー MOLMAX
12月6日	劇場版 ドクターX
12月13日	映画「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」
12月20日	聖☆おにいさん THE MOVIE ～ホーリーメンVS悪魔軍団～
12月30日	映画「グランメゾン・パリ」
2025年1月10日	劇映画「孤独のグルメ」
2025年1月24日	アンダーニンジャ
2025年1月31日	劇場アニメ「ベルサイユのばら」
2025年2月7日	ファーストキス 1ST KISS
2025年2月14日	劇場版「トリオンゲーム」

(ご参考) 今後の映画作品ビジュアルラインナップ



10月25日



11月1日



11月15日



11月22日



11月29日



12月6日



12月13日



12月20日



12月30日



2025年1月10日



2025年1月24日



2025年1月31日



2025年2月14日

東和ピクチャーズ配給



11月15日

2Q及びOA中作品



「狼と香辛料」
2024年4月～9月放送
& 第2期制作決定
制作：パッショーネ



「僕のヒーローアカデミア」7期
2024年5月～10月放送
& FINAL SEASON
2025年放送決定
制作：ボンズ



「天穂のサクナヒメ」
2024年7月～9月放送
制作：P.A.WORKS



「ぶにるはかわいいスライム」
2024年10月～
毎週日曜23:45
テレ東系列にて放送中
制作：TOHO animation STUDIO



「アオのハコ」
2024年10月～
毎週木曜23:56
TBS系列にて放送中
制作：テレコム・アニメーションフィルム

配信中ゲーム作品

「呪術廻戦 ファントムパレード」

スマートフォン・PC向け
企画・制作：株式会社サムザップ、東宝株式会社
開発・運営：株式会社サムザップ



放送/配信予定作品



「BEASTARS FINAL SEASON」
Part1 2024年12月～
Netflix独占配信
制作：オレンジ



「薬屋のひとりごと」2期
2025年放送
制作：TOHO animation
STUDIO× OLM



「呪術廻戦 死滅回游」
制作決定
「呪術廻戦 懐玉・玉折」
総集編2025年劇場公開
制作：MAPPA



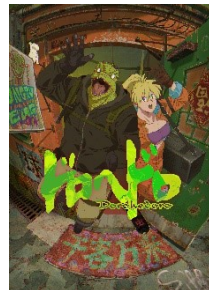
「Dr.STONE SCIENCE FUTURE」
2025年より最終シーズン
分割3クールで放送
制作：トムス・エンタテインメント



「怪獣8号」
2025年第2期放送
& 第1期総集編
／「保科の休日」劇場公開
制作：Production I.G
怪獣デザイン&ワークス：
スタジオカラー



「ダーウィン事変」
制作決定



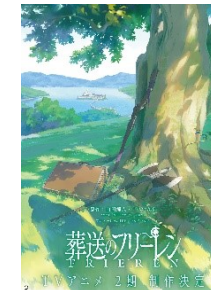
「ドロドロ」
配信シリーズとして
続編制作決定
制作：MAPPA



「SPY×FAMILY」3期
制作決定
制作：WIT STUDIO×CloverWorks



「TRIGUN STARGAZE」
制作決定
制作：オレンジ



「葬送のフリーレン」2期
制作決定
制作：マッドハウス

配信予定ゲーム作品

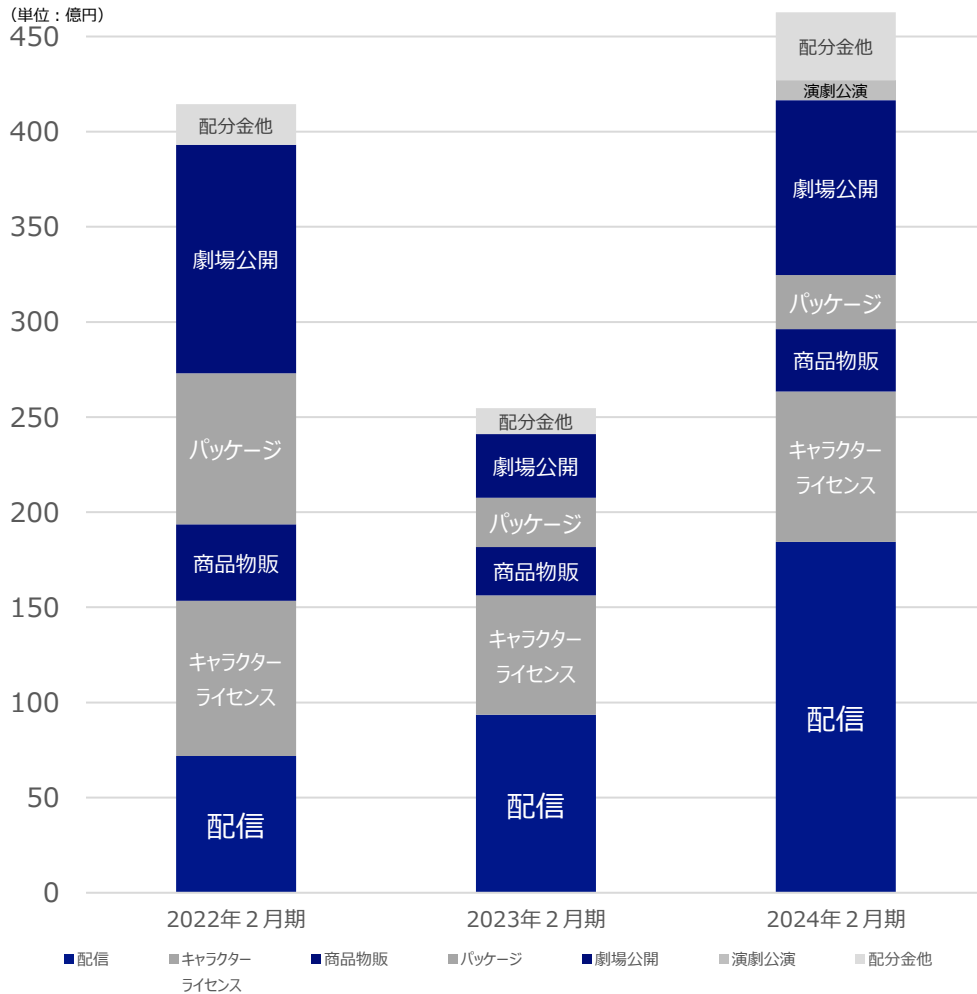
「怪獣8号 THE GAME(仮称)」

スマートフォン・PC向け
企画・制作：株式会社アカツキゲームス、東宝株式会社、
株式会社プロダクション・アイジー
開発・運営：株式会社アカツキゲームス
宣伝協力：東宝株式会社、株式会社プロダクション・アイジー

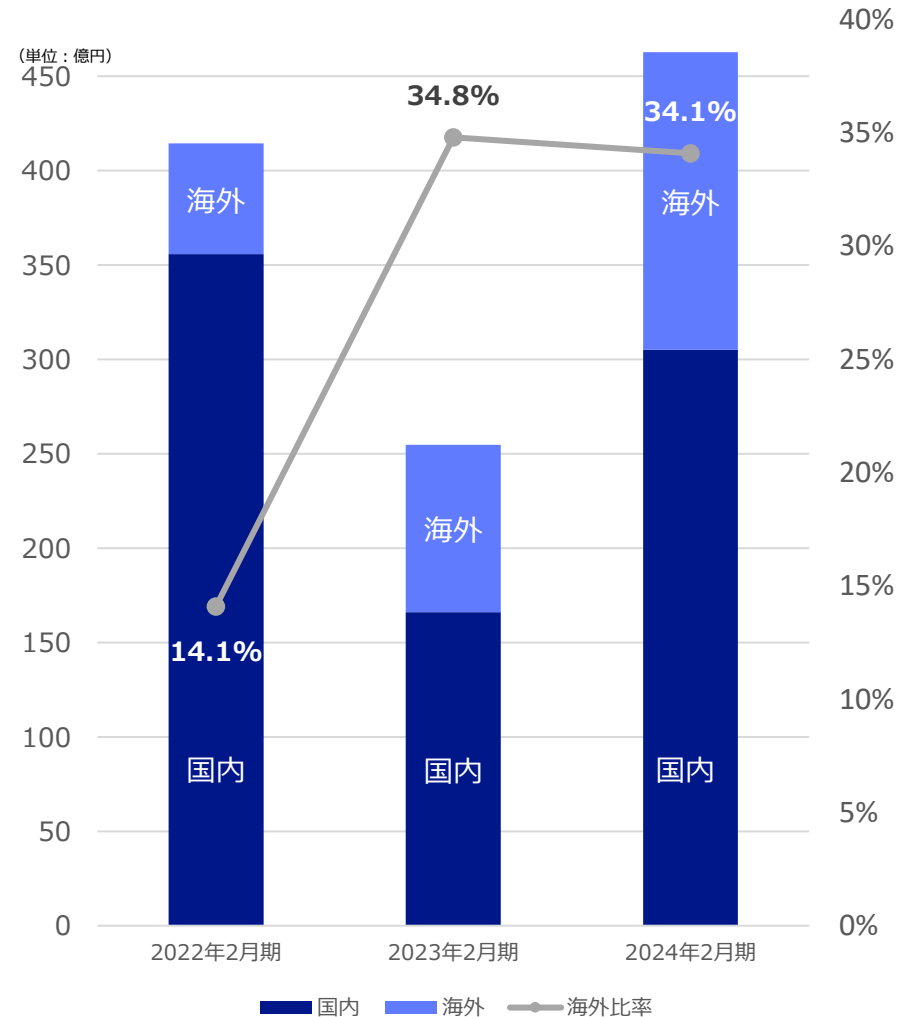


多様な利用による収入が拡大し、海外の営業収入も順調に成長

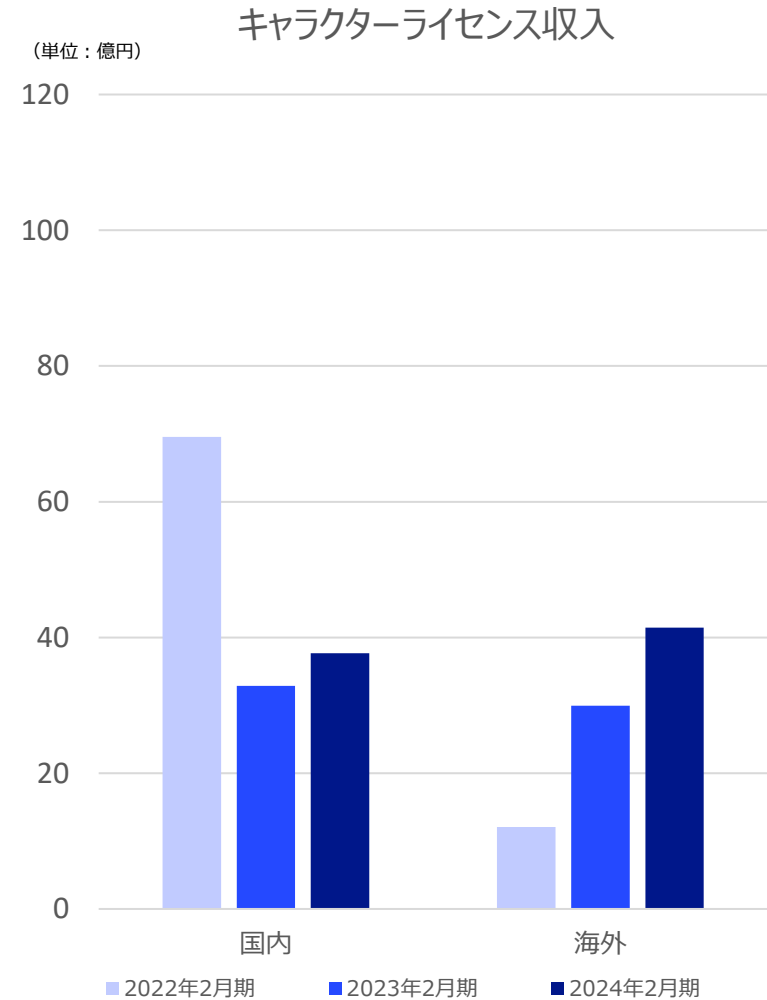
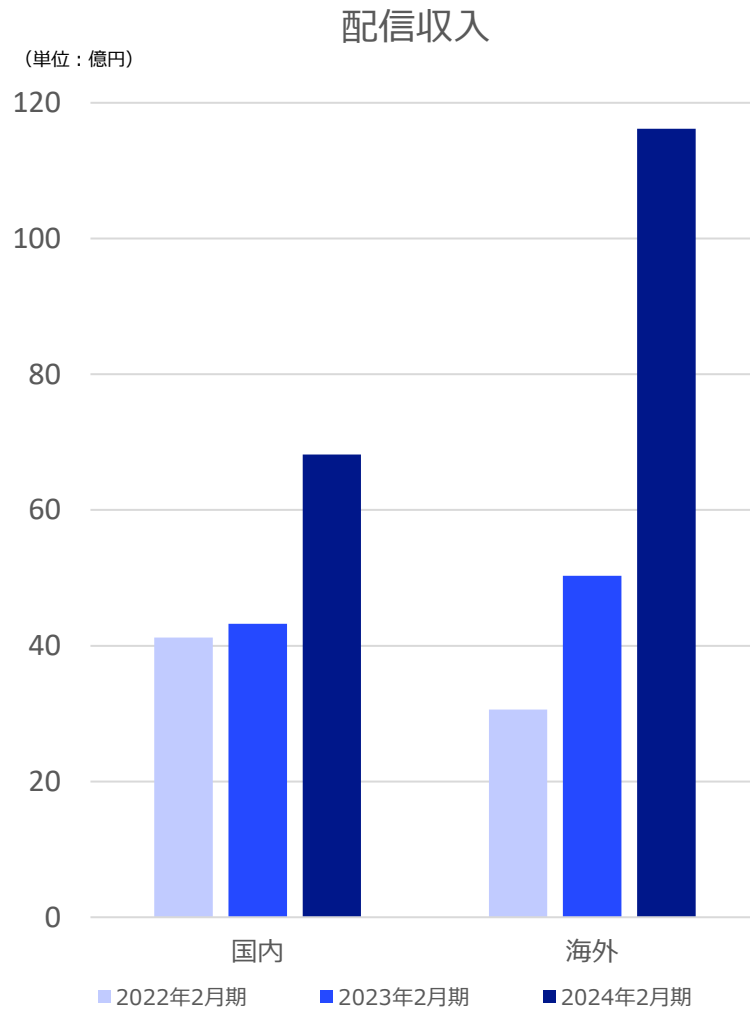
アニメ事業ソース別収入推移



アニメ事業の国内外シェアの推移



動画配信やキャラクターライセンスの収益が、アニメビジネスの堅調な成長を牽引

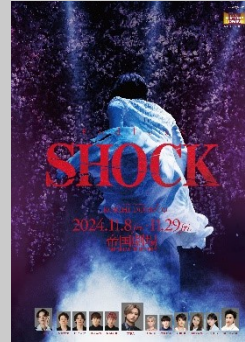


今後の演劇作品ラインナップ

帝国劇場



10月



11月



12月～2025年2月



2025年2月

シアタークリエ



10月



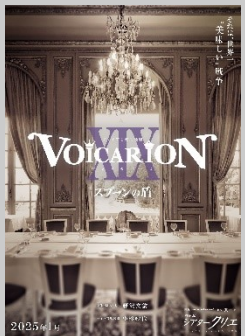
10月



11月



12月



2025年1月



2025年2～3月



2025年3～4月



2025年6～7月

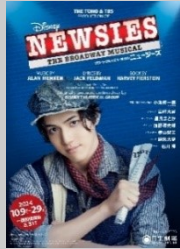


2026年秋

今後の演劇作品ラインナップ

外部公演

日生劇場



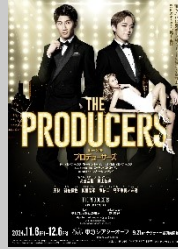
10月

国際フォーラム
ホールC



11月

東急
シアターオーブ



11~12月

TOKYO DOME
CITY HALL



11~12月

日生劇場



12月

東急
シアターオーブ



2025年 1~2月

明治座



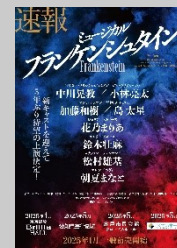
2025年3月

明治座



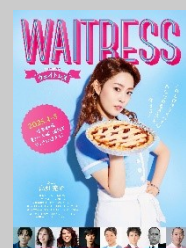
2025年4月

東京建物
Brillia Hall



2025年4月

日生劇場



2025年4月

東京建物
Brillia Hall



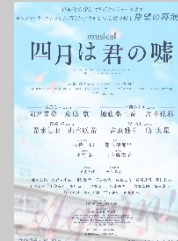
2025年5月

明治座



2025年5月

昭和女子大学
人見記念講堂



2025年8~9月

東急
シアターオーブ

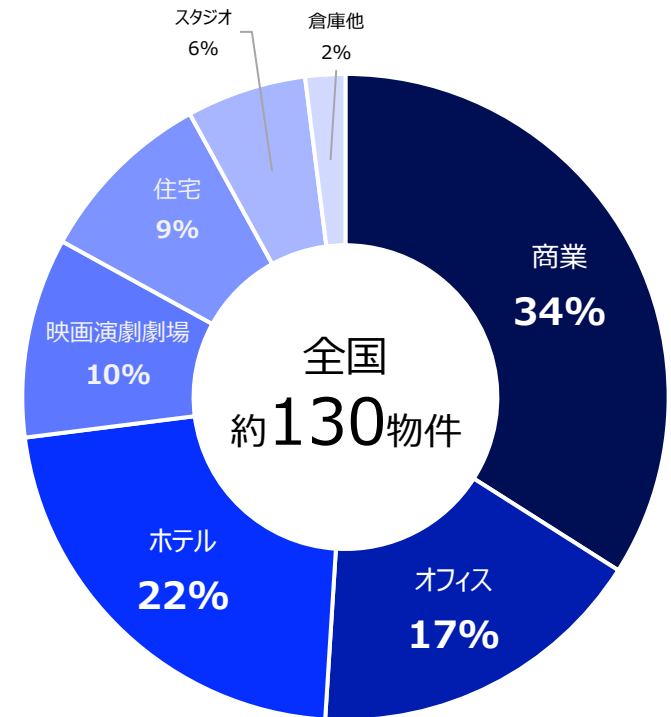


2025年8~10月

不動産のポートフォリオ

当社保有主要物件	主な用途
【東京都】	
東宝日比谷ビル	オフィス、商業
東宝日比谷プロムナードビル	オフィス、商業
東京宝塚ビル	オフィス、演劇劇場、映画館
帝劇ビル	オフィス、演劇劇場
東宝シアタークリエビル	ホテル、演劇劇場
有楽町センタービル（有楽町マリオン）	商業
渋谷アクシユ	オフィス、商業
新宿東宝ビル	ホテル、商業、映画館
東宝スタジオ	スタジオ
【大阪市】	
HEPナビオ	商業、映画館
東宝南街ビル	商業、映画館
【名古屋市】	
エンゼルビル	商業

当社保有物件のポートフォリオ（賃貸部分の面積比率）
（2024年2月末現在）



全国に保有する物件を再開発することにより、不動産価値の最大化に取り組む「中期経営計画 2025」で掲げる「新規の取得・開発の推進」は、市況等を鑑み慎重に判断

「中期経営計画 2025」におけるM&A等の実績

「中期経営計画 2025」に基づき、積極的なM&A等により成長戦略を加速

2023年

3月



TOHO Tombo ピクチャーズ株式会社
海外映画スタジオの日本での映像制作全般に関する
プロダクション業務

新会社設立

8月



株式会社ガイエ
映画等のデジタル・プロモーション、P R、
広告展開、サイト制作

子会社化

9月



株式会社エイシン工芸
コンサート・イベント等金属製舞台装置、
装飾金物の製造

子会社化

11月



IGLOO STUDIO CO., LTD.
タイのアニメプロダクションスタジオ

関連会社化

12月



CJ ENM FIFTH SEASON LLC
ドラマなどTV番組や映画、ドキュメンタリーの
企画、制作、配信プラットフォームへの流通
自社及び他社作品の配給・販売を行う米国の会社

関連会社化

2024年

1月



株式会社東京楽天地
不動産賃貸関連事業、娯楽サービス関連事業
及び飲食・販売事業

子会社化

6月



株式会社サイエンスSARU
アニメーション作品の製作及び制作、
それに関連するライセンス、商品企画・販売

子会社化

6月

DRAGONFLY
ENTERTAINMENT INC.

株式会社ドラゴンフライエンタテインメント
映像制作業務全般、キャストイング業務 他

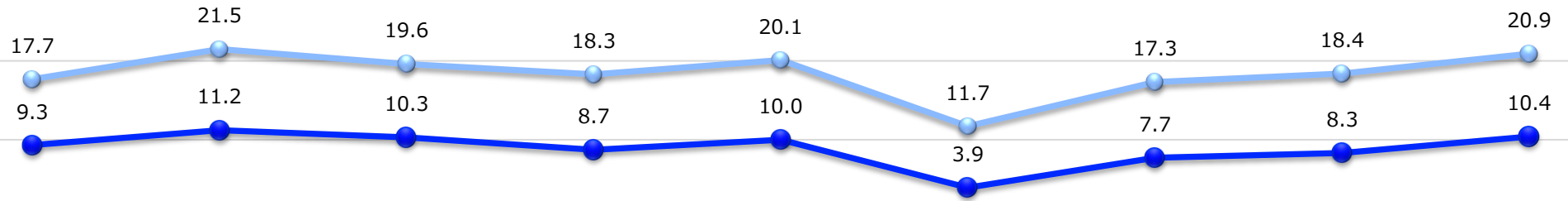
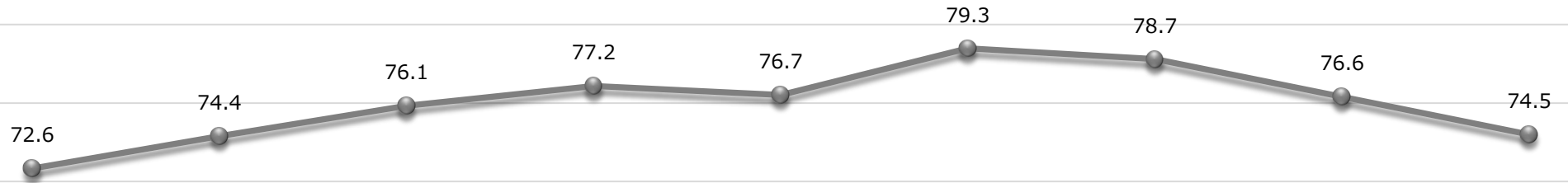
子会社化

財務指標の推移

「中期経営計画 2025」の財務KPIである「ROE 8%以上」を維持
積極的な還元の強化により、自己資本比率は漸減傾向

● ROE ● 営業利益率 ● 自己資本比率

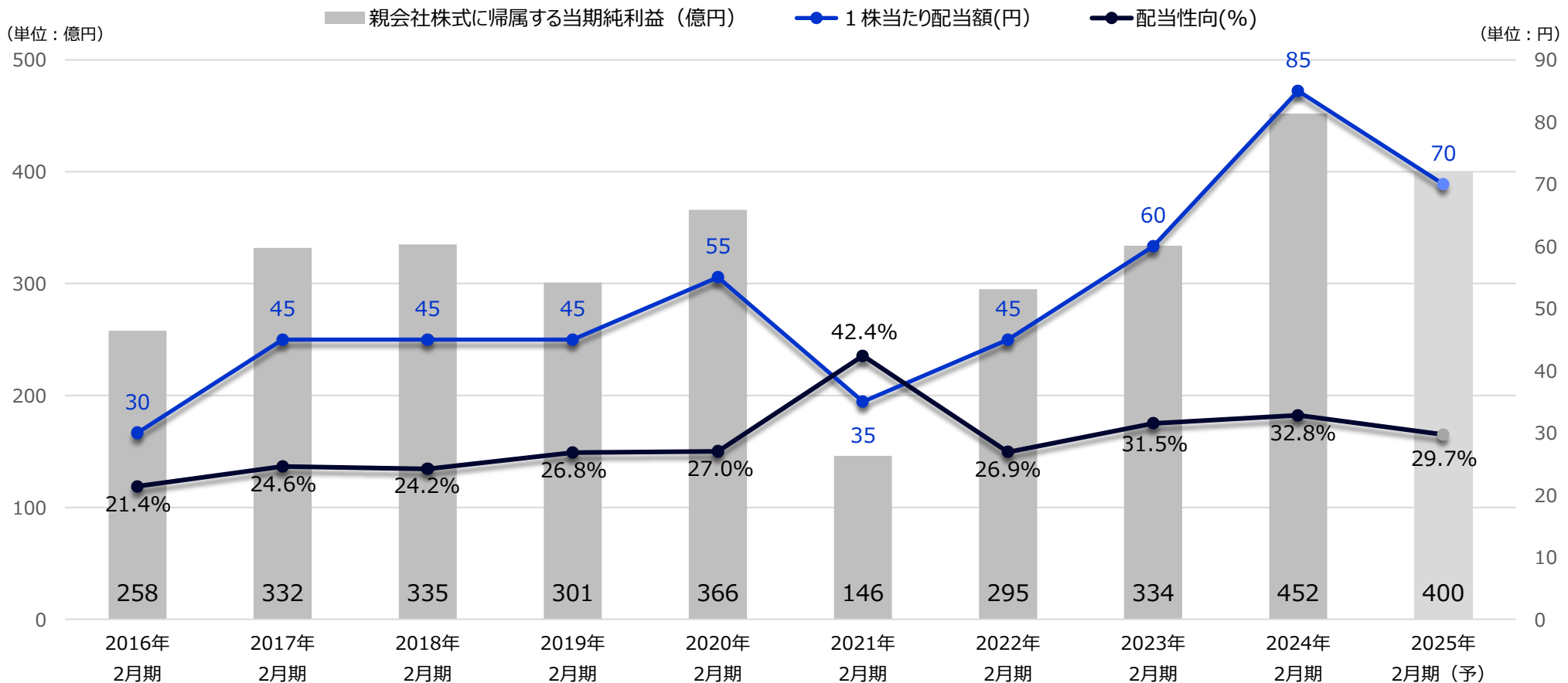
(単位：%)



純資産 2,944億円 2016年2月期
3,204億円 2017年2月期
3,499億円 2018年2月期
3,659億円 2019年2月期
3,882億円 2020年2月期
3,890億円 2021年2月期
4,091億円 2022年2月期
4,236億円 2023年2月期
4,847億円 2024年2月期

株主還元の推移（配当他）

基本方針：配当性向30%以上
当期は、当期純利益予想に基づき年間配当額70円を予定
期末の配当予想につきましては当社の株主還元の方針に基づき、検討



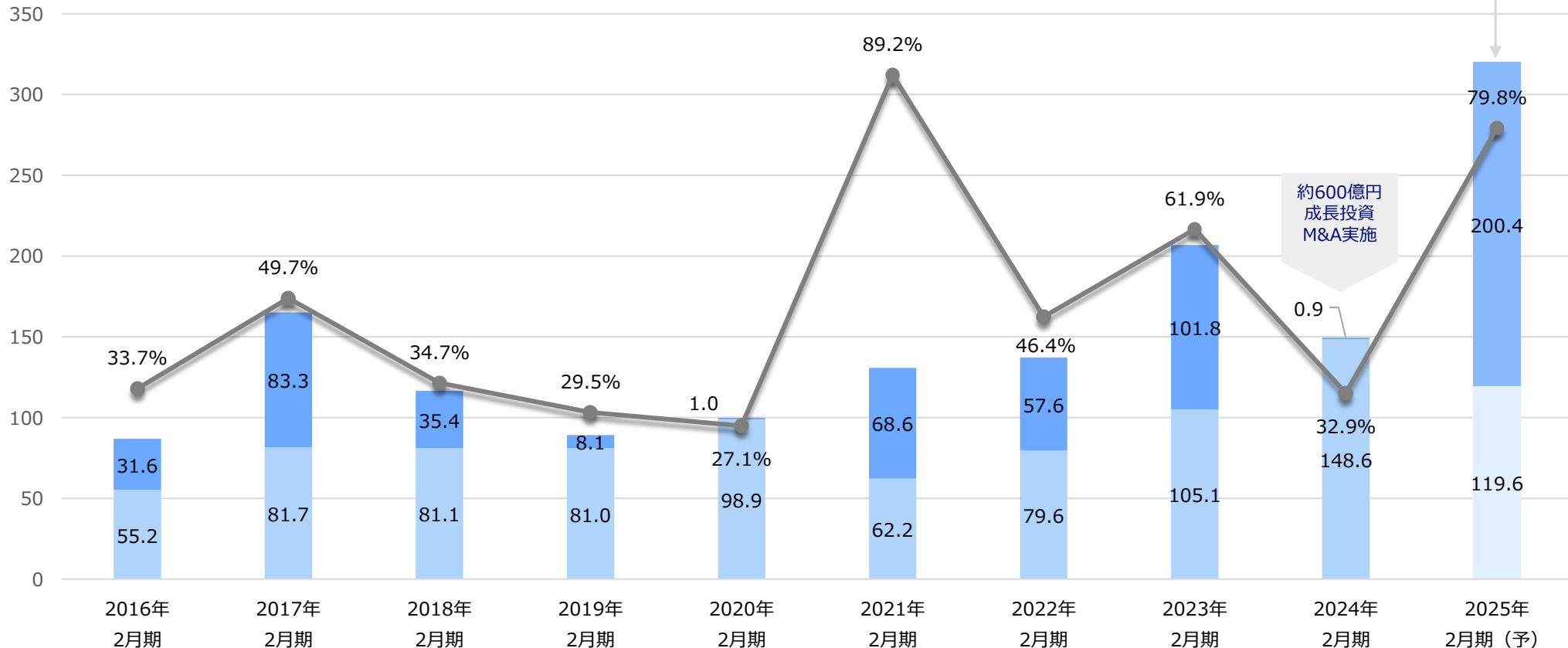
株主還元の推移（配当＋自己株式取得）

「中期経営計画 2025」の株主還元方針「機動的な自己株式取得」を実施
 本年4月に200億円を超える取得を実施済み

2024年4月～5月自己株式取得実施
取得：4,000,000株（発行株式の2.14%）
総額：20,045百万円

■ 配当総額 ■ 自己株式 ● 総還元性向

(単位：億円)



約600億円
 成長投資
 M&A実施

本資料に関するお問い合わせ
東宝株式会社 コーポレート本部 コーポレートコミュニケーション部 IR室
Mail : pr_ir@toho.co.jp

本資料の内容には将来に対する見通しが含まれておりますが実際の業績は様々な状況変化や要因により、見通しと大きく異なる結果となりえることがあり、保証を与えるものではございませんのでご了承ください。
また、本資料の無断転載はお断りいたします。

©2024劇場版『ACMA:GAME』製作委員会 ©メーブ・恵広史 / 講談社
©2024「スマホを落としただけなのに最終章」製作委員会
©2024 フジテレビジョン ビーエスフジ 東宝
©2024「六人の嘘つきな大学生」製作委員会
©見里朝希 / PUIPUIモルカー 製作委員会
©2024「劇場版ドクターX」製作委員会
©2024映画「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」製作委員会
©中村光 / 講談社 ©2024 映画「聖☆おにいさん」製作委員会
©2024映画『グランメゾン・パリ』製作委員会
©2025「劇映画 孤独のグルメ」製作委員会
©花沢健吾 / 講談社 ©2025「アンダーニンジャ」製作委員会
©池田理代子プロダクション / ヘルサイコのぼら製作委員会
©2025劇場版『トリリオンゲーム』製作委員会 ©稲垣理一郎・池上遼一 / 小学館
©2024 PARAMOUNT PICTURES

©2024 支倉凍砂・KADOKAWA / ローエン商業組合
© 堀越耕平 / 集英社・僕のヒーローアカデミア製作委員会
©えーでるわいず / 「天穂のサクナヒメ」製作委員会
© まえだくん / 小学館 / ぶにる製作委員会
©三浦祐 / 集英社・「アオのハコ」製作委員会
©芥見下々 / 集英社・呪術廻戦製作委員会 ©Sumzap, Inc. / TOHO CO., LTD.
©板垣巴留 (秋田書店) / 東宝
©日向夏・イマジカインフォス / 「薬屋のひとりごと」製作委員会
©芥見下々 / 集英社・呪術廻戦製作委員会
©米スタジオ・Boichi / 集英社・Dr. STONE製作委員会
©防衛隊第3部隊 ©松本直也 / 集英社
©うめざわしゅん / 講談社 / 「ダーウィン事変」製作委員会
©林田球 / 小学館 / 東宝
©遠藤達哉 / 集英社・SPY×FAMILY製作委員会
© 2023 内藤泰弘・少年画報社 / 「TRIGUN STAMPEDE」製作委員会
©山田鐘人・アベツカサ / 小学館 / 「葬送のフリーレン」製作委員会
©防衛隊第3部隊 ©松本直也 / 集英社
©Akatsuki Games Inc. / TOHO CO., LTD. / Production I.G
©TOHO CO., LTD. All Rights Reserved.